



平成24年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月7日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩野 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当取締役

(氏名) 前田 夏彦

TEL 03-5435-6512

四半期報告書提出予定日 平成24年3月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第1四半期の連結業績(平成23年11月1日～平成24年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第1四半期	9,554	△13.1	340	△54.7	383	△53.2	343	△28.0
23年10月期第1四半期	10,993	38.2	751	343.2	819	370.6	477	134.8

(注) 包括利益 24年10月期第1四半期 382百万円 (△25.5%) 23年10月期第1四半期 513百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第1四半期	34.45	—
23年10月期第1四半期	47.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第1四半期	32,117	21,345	65.6
23年10月期	32,702	21,329	64.5

(参考) 自己資本 24年10月期第1四半期 21,078百万円 23年10月期 21,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年10月期	—	—	—	—	—
24年10月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,200	5.1	1,580	△6.3	1,590	△11.5	960	△9.4	96.20
通期	46,000	8.6	2,660	9.9	2,690	3.6	1,660	△43.1	166.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年10月期1Q	10,533,200 株	23年10月期	10,533,200 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年10月期1Q	554,501 株	23年10月期	554,501 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年10月期1Q	9,978,699 株	23年10月期1Q	9,978,782 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報等.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. (補足情報) 海外売上高.....	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【全体業績】

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、自動車および同関連業界の生産復調等を背景に生産水準が持ち直しの傾向を示しましたが、欧州における財政・金融問題の膠着やこれに起因する円高の定着、そして新興国経済の伸び鈍化など、特に輸出を巡る一段の環境悪化が、景気の先行き見通しに影を落とすこととなりました。

このような中、当該四半期連結累計期間に係る当社グループの売上高は、機械製造販売事業の国内官需向け機械・装置販売や中国向け機械・装置販売の減少を主な要因として、前年同期を13.1%下回る9,554百万円に止まる結果となりました。また、当該期間の利益についても、こうした機械製造販売事業の減収が大きく影響すると共に、化学工業製品販売事業でも中国深圳における樹脂コンパウンド事業の損失計上があつて、連結営業利益は前年同期比54.7%減の340百万円に止まりました。さらに同経常利益に関しては、化学工業製品販売事業に纏わるデリバティブ評価益の反動減が加わって、当該期間の実績が前年同期を53.2%下回る383百万円となっています。他方、平成23年12月における税制改正の公布を受けて法人税等の実効税率が引き下げられることとなったため、繰延税金資産・負債の再評価に伴って法人税等調整額が122百万円減少し、これが当第1四半期連結累計期間の四半期純利益を同額嵩上げする要因となりました。以上を総じて、同四半期純利益は前年同期を28.0%下回る343百万円となっています。

【セグメント別業績】

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、北米の油井掘削向け遠心機械販売が引き続き伸長したものの、国内官需向けの遠心機械と同周辺装置の販売減少や、中国の塩ビプラント向け遠心機械並びに太陽電池製造用途向け砥粒回収装置の販売減少から、当該期間における連結売上高は前年同期を43.9%下回る2,006百万円に止まることとなりました。こうした売上高減少要因の中では、国内官需向け機械・装置販売の落ち込みが取り分けて大きく、その大半は、前年同期の大規模下水処理施設再構築案件に係る機械・装置販売の反動減によるものとなっています。事業の利益では、収益性が乏しい一部海外案件のウェイト低下が売上総利益率の向上に繋がった上、人件費を始めとする販売費及び一般管理費の抑制がその下支えとなりましたが、全体の減収が大きく影響し、当該期間の連結営業利益は前年同期の370百万円から略収支が均衡する状態(+0百万円)にまで低下しました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、電子材料分野における半導体製造用途向け消耗品や同関連機器の販売が大きく落ち込みましたが、他分野の国内販売は化成品や機能材料を中心に堅調を保ち、また、香港の高機能樹脂や成形機販売ビジネスも底堅い動きとなったため、連結売上

高は前年同期比1.7%増の7,548百万円となりました。こうした中では、化成品分野の断熱材や機能材料分野における新規取り扱いのレアアース等が、相対的に伸びを示すこととなっています。事業の利益では、中国深圳のコンパウンド事業が一部商流の逸失やタイの洪水を巡る影響を受けて損失の計上を余儀なくされたため、全体の営業利益も前年同期を10.6%下回る339百万円に止まりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【資産、負債及び純資産の状況】

当第1四半期連結会計期間末の資産は、機械製造販売事業の仕掛品を中心に棚卸資産が増加した一方で、納税や賞与支給、配当金支払などによって現金及び預金が大きく減少したため、全体で前連結会計年度末(平成23年10月末)の残高を585百万円(1.8%)下回る32,117百万円となりました。

他方で負債は、やはり機械製造販売事業を主体に買掛債務が259百万円増加した反面、賞与引当金と未払法人税等が減少したため、全体では前連結会計年度末対比600百万円(5.3%)減の10,771百万円となりました。

純資産については、配当金の支払額が四半期純利益を上回ったことにより利益剰余金が減少したものの、為替換算調整勘定等その他の包括利益累計額がマイナスの幅を縮め、さらに少数株主持分もやや増加したため、全体で前連結会計年度末対比15百万円(0.1%)増の21,345百万円となりました。

以上のとおり総資産の減少に対して純資産が若干増加したことを受けて、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して1.1ポイント上昇して65.6%となっています。

【キャッシュ・フローの状況】

当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて4,418百万円減少して2,878百万円となりました。ここに至る当第1四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

棚卸資産が748百万円増加したことに加えて賞与引当金が693百万円減少し、また、法人税等の支払額も545百万円に及んだため、全体で923百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金への預入3,100百万円を行った他、有形・無形固定資産の取得が118百万円となったことなどから、全体で3,221百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金が増加したものの配当金の支払399百万円が大きく、全体で287百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年12月12日に決算短信によって公表した平成24年10月期の第2四半期累計期間と通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,296,554	5,978,402
受取手形及び売掛金	12,478,424	12,586,885
商品及び製品	3,506,696	3,575,864
仕掛品	1,029,443	1,399,747
原材料及び貯蔵品	630,324	973,970
繰延税金資産	634,782	469,365
その他	236,706	226,830
貸倒引当金	△21,322	△20,084
流動資産合計	25,791,609	25,190,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,328,168	2,330,305
減価償却累計額	△1,344,589	△1,362,822
建物及び構築物 (純額)	983,579	967,483
機械装置及び運搬具	3,395,764	3,471,779
減価償却累計額	△2,662,256	△2,713,535
機械装置及び運搬具 (純額)	733,508	758,244
土地	922,024	922,024
リース資産	71,702	62,234
減価償却累計額	△52,851	△47,497
リース資産 (純額)	18,850	14,736
建設仮勘定	2,545,240	2,524,251
その他	990,168	1,000,154
減価償却累計額	△924,338	△935,275
その他 (純額)	65,830	64,879
有形固定資産合計	5,269,032	5,251,619
無形固定資産		
投資その他の資産	65,585	114,089
投資有価証券	665,846	669,365
差入保証金	364,657	361,298
繰延税金資産	33,143	28,076
その他	591,086	563,673
貸倒引当金	△78,405	△61,916
投資その他の資産合計	1,576,328	1,560,497
固定資産合計	6,910,947	6,926,207
資産合計	32,702,557	32,117,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,485,604	6,745,293
短期借入金	534,045	621,086
リース債務	14,556	12,465
未払金	577,728	651,926
未払法人税等	555,402	29,189
前受金	461,243	755,548
賞与引当金	1,084,618	391,625
役員賞与引当金	61,776	18,275
製品補償損失引当金	281,546	342,382
その他	270,113	305,195
流動負債合計	10,326,636	9,872,988
固定負債		
リース債務	7,992	5,409
退職給付引当金	36,745	37,992
役員退職慰労引当金	31,760	29,600
繰延税金負債	969,595	825,906
固定負債合計	1,046,093	898,908
負債合計	11,372,730	10,771,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	19,179,264	19,123,855
自己株式	△363,319	△363,319
株主資本合計	21,360,564	21,305,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,626	56,221
繰延ヘッジ損益	230	△589
為替換算調整勘定	△321,821	△282,623
その他の包括利益累計額合計	△269,965	△226,991
少数株主持分	239,227	267,126
純資産合計	21,329,827	21,345,291
負債純資産合計	32,702,557	32,117,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)
売上高	10,993,244	9,554,431
売上原価	8,693,507	7,677,543
売上総利益	2,299,736	1,876,888
販売費及び一般管理費	1,548,621	1,536,835
営業利益	751,114	340,052
営業外収益		
受取利息	2,256	3,803
受取配当金	6,356	5,752
受取賃貸料	3,168	2,963
為替差益	12,973	23,861
デリバティブ評価益	42,084	—
その他	8,913	14,246
営業外収益合計	75,754	50,627
営業外費用		
支払利息	1,833	2,108
手形売却損	16	17
その他	5,236	4,680
営業外費用合計	7,086	6,806
経常利益	819,782	383,873
特別利益		
投資有価証券売却益	8,836	736
持分変動利益	—	6,780
貸倒引当金戻入額	20,882	—
特別利益合計	29,719	7,516
特別損失		
固定資産除却損	—	4,614
投資有価証券評価損	—	582
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,685	—
特別損失合計	32,685	5,197
税金等調整前四半期純利益	816,816	386,193
法人税、住民税及び事業税	17,428	17,287
法人税等調整額	315,580	33,097
法人税等合計	333,008	50,384
少数株主損益調整前四半期純利益	483,807	335,808
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6,075	△7,930
四半期純利益	477,732	343,738

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	483,807	335,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,699	4,595
繰延ヘッジ損益	2,954	△819
為替換算調整勘定	△18,265	42,913
その他の包括利益合計	29,389	46,689
四半期包括利益	513,197	382,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	507,911	386,712
少数株主に係る四半期包括利益	5,286	△4,214

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	816,816	386,193
減価償却費	97,785	86,804
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△747,922	△693,444
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△71,375	△43,501
製品補償損失引当金の増減額 (△は減少)	222,853	60,835
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,394	1,189
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△111,000	△2,160
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21,893	△17,727
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	582
受取利息及び受取配当金	△8,613	△9,555
支払利息	1,833	2,108
為替差損益 (△は益)	△4,524	1,912
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8,836	△736
持分変動損益 (△は益)	—	△6,780
固定資産除却損	—	4,614
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,685	—
デリバティブ評価損益 (△は益)	△42,084	—
売上債権の増減額 (△は増加)	787,661	△59,102
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△459,100	△748,027
仕入債務の増減額 (△は減少)	172,426	205,501
未払金の増減額 (△は減少)	△70,933	76,895
前受金の増減額 (△は減少)	△20,239	292,755
未払消費税等の増減額 (△は減少)	39,250	△43,168
その他	55,900	119,922
小計	663,082	△384,886
利息及び配当金の受取額	6,718	9,053
利息の支払額	△1,844	△2,119
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△930,674	△545,449
営業活動によるキャッシュ・フロー	△262,717	△923,402

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,520,110	△3,100,000
有形固定資産の取得による支出	△55,422	△92,444
無形固定資産の取得による支出	△2,320	△26,495
投資有価証券の売却による収入	14,071	1,527
投資有価証券の取得による支出	△3,431	△5,903
貸付金の回収による収入	1,783	783
貸付けによる支出	△90	△1,360
差入保証金の増減額(△は増加)	△4,876	1,878
その他	52	678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,570,344	△3,221,336
財務活動によるキャッシュ・フロー		
少数株主からの払込みによる収入	—	38,893
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	77,420
リース債務の返済による支出	△6,695	△4,673
配当金の支払額	△349,257	△399,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△355,952	△287,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,305	14,094
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,204,319	△4,418,152
現金及び現金同等物の期首残高	6,109,100	7,296,554
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,904,780	2,878,402

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年11月1日至平成23年1月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,574,299	7,418,944	10,993,244	10,993,244
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,574,299	7,418,944	10,993,244	10,993,244
セグメント利益	370,937	380,176	751,114	751,114

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年11月1日至平成24年1月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,006,106	7,548,325	9,554,431	9,554,431
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,006,106	7,548,325	9,554,431	9,554,431
セグメント利益	320	339,732	340,052	340,052

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (補足情報) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年11月1日 至 平成23年1月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	2,040,446	222,025	2,262,472
II 連結売上高(千円)	—	—	10,993,244
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.6	2.0	20.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年1月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	1,432,362	523,555	1,955,918
II 連結売上高(千円)	—	—	9,554,431
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.0	5.5	20.5

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。